

スコアカード

パーソンズ			トムキャッツ	
前半	後半		前半	後半
5	3	T	0	0
1	1	G	0	0
0	0	P G	0	0
0	0	D G	0	0
2 2	1 4	計	0	0
3 6		合計	0	
		P		

試合日	2004年11月7日		
キックオフ	10時00分		
グラウンド	柴又		
チーム	パーソンズ	対	トムキャッツ
試合形式			
試合時間	30ハーフ		
KOチーム	パーソンズ		

【感想】

ラグビーとは、難しいです。

試合前のドレスチェックでは、トムキャッツさんの規律のほうが高いと思いましたが、試合はそんなもん関係ありません。若さに優るパーソンズさんが一方的に試合を優位に進めました。特に、序盤のゴール前でのモールは威力がありました。今回もグラウンド状況が悪く、そんなときのモールは、やっぱり堅実です。

試合ではまたも、ジャッジの声を出さないことをお願いしました。まあまあ、うまくいったと思います。でも、それを意識しすぎるあまり、自分が高圧的になってしまいました。特に、パーソンズの途中でルースヘッドに入った子、ゴメン。

パーソンズはもったいないチームだと思いました。みんなのレベルが近いことと、闘い方の意識が統一されていました。まあ、あんまり難しいことをしていなかったせいもあると思うのですが、闘い方はそんなもんでいいと思いますし、まとまっています。

ただし、お願いが二点あります。

a. 高い規律を持つこと

b. 最後まで走りきる体力を持つこと

おせっかいですね。でも、どうせやるなら高い規律で闘ってもらった方が、いいと思ったのです。こんなチームにこそ、うまくリードする年寄りが必要でしょうね。

P S. 実は私はこの試合の担当じゃなかったのです。他の場所でのレフリーでした。それがわかったのが、ドレスチェックのあと。その会場へは、神保さんに行ってもらいました（汗）。

神保さん、ありがとうございました。& ご迷惑をおかけしました。